

平成29年度 第1回摂津市民図書館等協議会 要点録

日時:平成 29 年 5 月 26 日(金)

午前 10 時 00 分～11 時 30 分

場所:摂津市役所 本館 202 会議室

出席委員: 9 名

欠席委員: 1 名

事務局: 5 名

- 案件: 1. モニタリング評価結果報告(平成 28 年度第 4 四半期および平成 28 年度総合)
2. 平成 29 年度市民図書館等主要事業計画について
3. その他

1. モニタリング評価結果報告(平成 28 年度第 4 四半期および平成 28 年度総合)について
(事務局) — モニタリング評価結果(平成 28 年度第 4 四半期および平成 28 年度総合)について説明 —
行政評価に関して指定管理者評価方法の変更について説明
- (委員) 協議会委員評価というのを見ていたら「6. 高齢者、障害者、外国人への対応」というのはかなり低い評価になっている。これは何が問題なのだろうか。
- (委員) 図書館に行った時に応対している姿をあまり見かけず、体験がないので評価としては少し辛くなっている。
- (事務局) 先進的な取組みやサービスが評価に直結していないというのは、アピール力不足なのではないかと感じている。
- (委員) 施設面としての改善がまだ今のところ見られていない状況にある。
第 1 期から第 4 期まで、改善がない以上は評価としては、「優れている」とは言えないので、あえて評価 3 を選んだ。
行政にも予算を考えていただくという意味で後ろ盾があれば伸びしろがあると思う。
- 新聞報道であった摂津市の周辺 7 市の広域利用も、1 つの市民へのサービス提供になるので、今後良い方向に向かうのではないかと考えている。
- (事務局) 昨年 4 月から施行されている障害者差別解消法への図書館の対応が今まで以上に求められるようになってきている。
施設運営者の責任や責務としてどう対応していくかということを検討し改善していきたい。

モニタリング評価自由記載欄の意見について

- (事務局) ○「敷地入口の長年使用されていないプランター、樹木が除去されて通行がスムーズになった。」ということについて。

⇒市の道路担当課の方が市民からの苦情を受けたことで処理をしたとのこと。特に問題なく通行の方ができるようになっているという報告をさせていただく。

○「季節に応じた児童対象の企画が充実している」という内容について。

⇒市民図書館では、1階の児童コーナーに月替わりの児童書展示コーナーを併設している。また鳥飼図書センターでは、季節の行事に合わせたイベントを心掛けるようにしている。

「子育て支援」という意味合いにおいても、非常に重要であると考えているので今後も継続していく。

○「一般成人向きの朗読会に、今後、参加してみたいと思いました。」という内容について。

⇒H28年度初のイベント「大人の朗読会」にて、参加した方から好評をいただいたので、今後も継続して実施していきたい。

○「平成28年度最後の3月2日（木）にぬいぐるみおとまり会のテレビ放送を見た人が、図書館でこんな事もしているんだとはじめて知ったそうです。これから図書館のイベントを気にかけて、自分も参加したいと言っていました。テレビの力ってすごいですね。」という内容について。

⇒放送をきっかけに図書館に関心を持っていただいた市民の方がいたということを非常に嬉しく思っている。今後も様々な方法で、今まで図書館に来たことのない方にもPRができればいいと考えている。

○「追加で本を借りた時に【返却のお知らせ】がその時の分しか出てきません。一緒に書かれた物が出ないのか尋ねたところ、利用者の方からそのつど求めてくださいとのこと。返却忘れ防止のためにも、貸出分全てが書かれている方が良いでしょう。」という内容について。

⇒今日借りていない資料のレシートを入れることでかえって見にくいという意見をされる方もおられ、対応を検討しているところである。

現在は、その時の貸出の分のみ出すようにし、お申し出があれば貸出分全てを出すという対応をさせていただいている。

今後もどの形が一番望ましいかを選査・検討していきたい。

(委員) 全ての貸出中の資料の記載が必要か不要かを尋ねていただければありがたい。どちらかを選択できるということを利用者側へ知らせてほしい。

(委員) まだ返却期限がきていない資料について、「まだ借りている資料がある」と言う職員がいるが、期限を理解して借りているので、それは余計なことだと思う。

(事務局) 延滞資料があった場合にのみ声掛けをしていくようにスタッフの対応を統一する。

(委員) 「こういう場合にはこう対応する」ということを貼り出しておいてもらえれば、利用者としてもその対応に納得しやすいのではないか。

(事務局) 今後検討し、明示するようしていきたい。

○「行事への取り組みがとてもよく考えられている。結果、参加者も増えているように思われる。」という内容について

⇒今後も引き続き、今までになかったイベントを考案し、図書館へ足を運んでいただくきっかけ作りになるように、様々な事業に取り組んでいきたい。

○「乳幼児をお持ちの保護者の方から、館内にベビーカーを持ち込めないように思うので、来館しにくいという声を聞きました。ベビーカーでの来館は大丈夫ですか？又、ベビーカー置き場が決められているのでしたらお教えください。」という内容について。

⇒市民図書館では、児童コーナーを中心に、通路の椅子を撤去し、ベビーカーでも通行できる通路を確保している。

今後は、ベビーカーを置ける場所を入口あたりに作り、ご案内することも行っていきたい。

(委員) 案内の掲示はしてあるのだろうか。掲示がなければ入っていいのかどうか分かりにくく、遠慮してしまう方もいるので、入りやすくなる表示をしていただきたい。

(事務局) 今後取り組んでいく。

(委員) 子どもが泣いてしまうので静かな場所に行くことに抵抗があるという話もよく聞く。

図書館の方で視覚的に小さな子どもでも大丈夫ということも明示していただけるとお子さん連れのお母さんが入りやすいのではないか。

(事務局) 赤ちゃんや子どもを連れた方でもご利用していただきやすいように、市民図書館と鳥飼図書センターの両方で児童コーナーのフロアでの読み聞かせの時間を増やし、静かすぎる空間にならないようにしている。

一般のお客様からの苦情もなく、逆にそういった子どもの姿があることを喜んでくださる方も多いようである。

表示等については検討して実施していく。

(事務局) ○「1階の読書スペースを1ヶ所にまとめないで、あちらこちらで読めるようにしてほしい。」という内容について。

⇒市民図書館では1階に51席、2階に32席設置、調べ物ができるレファレンス室に25席設置しており、読書スタイルに合わせた読書スペースを確保している。

席の案内が十分ではないかと思われるので今後対応していきたい。

(委員) 書架の横の椅子がかなり減ったような感じがしている。もう少し所々に置くことを考えていただけないか。

(事務局) 書架の間の椅子に関しては、大人の席の方はまだ残っているが、通路の確保とカウンターから死角になるということで安全面の検討が必要となっている。館内の安全確保も考慮しつつ、今後検討していきたい。

(委員) 新聞を前の方に持ってきたということも防犯のためか。

(事務局) 資料の切り抜き等を含めた防犯のためでもあるが、新聞・雑誌コーナー付近の書架の本を読みづらいという意見もあり、スペースの広いカウンター前のコーナーに移動させた。

(委員) 新聞以外の資料に関しての切り取り対策はどうしているのか。

(事務局) 郷土資料などのある2階のレファレンスコーナーには常時職員を配置し、目が届く場所に置くようにして対策している。

(事務局) ○「どの項目も大変努力されていて優れていると存じます。ありがとうございます。」という内容について。

⇒ご指摘をいただくことで得た気づきを今後の業務に活かしていきたい。

2. 平成29年度市民図書館等主要事業計画について

(事務局) ー平成29年度市民図書館等主要事業計画について説明ー

(委員) イベントの際に、紹介のあった読みメン向けブックリスト「読みメン絵本リスト」の配布は可能か。

(事務局) 配布できるリストを準備中なのでぜひ配布してほしい。

3. その他

(事務局) 7月に開始する北摂地区7市3町の図書館の広域利用について説明

(委員) 今までの「在住・在勤・在学」という条件を変更する条例改正をするということなのか。

(事務局) 条例改正はない。ベースとして、在住・在勤・在学の方が優先され、貸出の予約もできない。

貸出冊数に関してもその市ごとにばらつきがあるようだが、摂津市の場合は、広域に関しては5冊ということで統一する。

今後は大阪府全域での広域利用に向けて協議が進む予定。

(委員) 新刊の帯の扱いについて。帯には要約や読みどころが書かれており、本に関する情報の1つだと思うので付けていただくとありがたい。

(事務局) 図書館内でも、販売目的で付けられた帯を残すのはどうかという意見と、利用者への情報提供の一つにもなるのであってもよいという意見が分かれている。他の図書館の動向もみながら、今後の取り扱いについて引き続き検討していきたい。

(委員) 自分が図書館を利用する際に、棚からカウンターまでたくさんの本を運ぶ困難さを感じることもある。窃盗と疑われないように、袋などに入れて運ぶことができないだろうか。

(事務局) 他の図書館では、専用のカートを導入しているところもある。摂津市でも今後、カートや持ち運ぶためのカゴの導入などを検討する。